

なののはな だより

NANOHANA
DAYORI

老健ちば

No. 82

January 2016



晴山苑神社「初詣」

INDEX

1
2
トレンドTOPIX 潮流
さしみじゅう
(ニュースウォッチ)

申請書類にマイナンバー記入欄
代行記入後は保管せず、すぐ処分を

フォーカス「老健ちば」

〈新年のご挨拶〉

千葉県老人保健施設協会
会長 平山 登志夫

〈研修委員会新メンバー〉

3
4
〈平成27年度「研究事例発表大会」〉

5
6
〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

「我が家に

くトビートルズがやって来る

ヤァー! ヤァー! ヤァー! トゥゥ

介護老人保健施設わかくさ
事務長 本山 繁樹



7
〈なののはなスマイル〜施設の笑顔紹介〜

● 姉ヶ崎ケアセンター

● あきやまの郷

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成28年1月20日 発行

● 発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ● 編集者/広報委員会

● 〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニュースウォッチ

申請書類にマイナンバー記入欄

代行記入後は保管せず、すぐ処分を

事業者向けマイナンバー取り扱いの
留意点が近日発出

介護保険施設などに住民票を移していたり、事前に長期入所者として居所情報登録を済ませている場合、施設にマイナンバーが届くこととなる。認知症などで本人の管理が難しいのであれば、速やかに家族や身元引受人などへ管理をお願いし、やはり必要時に改めて記入してもらおうか、確認できるようにするべきとしている。

り罰則が適用されることはないとしている。ただし漏えいの状況によって、内閣府の特定個人情報保護委員会から改善を命令されることがあり、それに従わない場合は罰則もあり得る。また民事の場合は、過失であっても損害賠償を請求される可能性もある。

厚労省は近く介護事業者や自治体でのマイナンバーの取り扱いについての留意点をまとめ発出するとしている。

(シルバー産業新聞2015/12/10記事 部抜粋)

またマイナンバーの漏えいについて、内閣官房は過失での情報漏えいに関する

利用者の代行申請を請け負うことが多いケアマネジャーや介護保健施設は、
マイナンバーの取り扱いに、
十分な注意が必要になる。

来月1月より介護保険関連の申請書に12桁の社会保障・税番号（マイナンバー）の記入欄が設けられる。マイナンバーは従来の個人情報よりも厳格な保護措置が番号法で担保される「特定個人情報」にあたる。利用者の代行申請を請け負うことが多いケアマネジャーや介護保険施設は、マイナンバーの取り扱いに、十分な注意が必要になる。

厚生労働省によると、介護事業者は代行申請を請け負っているかどうかに関わらず、番号法上の「個人情報関係実務実施者」に該当しない。社労士は、「個人情報関係実務実施者ではない介護事業者が利用者のマイナンバーを事前に集めることはできない。代行申請で必要が生じたら、その都度利用者や家族に記入してもらおうことになる」と説明する。

ケアマネジャーや介護保険施設が代わりに記入することもできるが、その場合も番号を控えたメモやコピー等は保管せず速やかに処分する必要がある。また社労士は「自治体は住民のマイナンバーを把握しているので、リスクを考えても無理に第三者が記入する必要は無いのでは」と指摘する。

マイナンバーが追加される申請事務一覧

- ・資格取得の届出等
- ・住所地特例対象施設に入所又は入居中の者に関する届出
- ・被保険者証の交付・再交付及び返還
- ・負担割合証の交付等
- ・氏名・住所・世帯の変更及び資格喪失の届出
- ・要介護（要支援）認定の申請等
- ・要介護（要支援）更新認定の申請等
- ・要介護（要支援）状態区分の変更の認定の申請等
- ・介護給付費等対象サービスの種類の指定の変更の申請
- ・介護保険法施行令第22条の2項6項の規定の適用の申請
- ・高額介護サービス費の支給の申請
- ・高額医療合算サービス費の支給の申請
- ・特定入所者の負担限度額に係る市町村の認定
- ・特定入所者の負担限度額に関する特例
- ・介護保険法施行令第29条の2の2項6項の規定の適用の申請
- ・高額介護予防サービス費の支給の申請
- ・医療保険者からの情報提供

フォーカス 老健 ちば

謹賀 新年

新年のご挨拶



千葉県老人保健施設協会
会長 平山 登志夫

新しい年を迎え皆様と共々喜び合う時ではありますが、我国の社会保険制度は超高齢社会の急激な進展によりさらに厳しさを増しております。年末に発表された診療報酬の改定でも0.5%増を示しておりますが薬価を他の分と合わせれば実質的には1.33%の引下げが発表されています。介護の分野でも持続性のある社会保険制度を口実に更なる引下げが検討されている現状です。老人保健施設としても介護の質の向上、機能の充実が求められております。国の示す地域包括ケアシステムでも医療面での急性期から回復期、慢性期への流れ、介護施設への移行、最終的には在宅復帰の流れで最も重要な医療から介護への受渡しの拠点としての老人保健施設への期待が高まってきております。しかし老人保健施設の整備

計画で千葉市を始め首都圏の幾つかの市で入所待機者の減少を理由に老人保健施設の新設を見送る方針が打出されております。老人保健施設の最大の使命は良質な介護の提供、在宅復帰にあります。高齢者の更なる高齢化、複数の完治する事のない疾患を持つ高齢者、認知症、独居者の増加等々様々な大きな問題があります。老人保健施設の持つ機能を強化、改善し困難に立ち向って行かなければなりません。対策として第一に従来型施設を脱却し在宅復帰強化型施設への移行です。現実には様々な困難がありますが本部が推奨する強化型の前段階としての在宅支援推進型施設の採用であります。この為の研究會を企画しております。第二段階としては重度の医療対応、認知症対策、様々な利用者の要望に答える為の各施設の持つ特徴を活かす連携体制の構築が必要です。県内各施設のデータを集め情報交換の礎にし施設内の位置関係、在宅復帰に必要な地域の訪問看護、往診医の所在を一つにまとめた地図づくりを企画してまいります。皆様の協力を得て難局に立ち向えるよう老人保健施設を育成していきたいと考えております。

研修委員会新メンバー



総務課長
村島 淳
(ほうゆうの杜)

昨年6月から新たに研修委員会として活動することになりました村島淳と申します。千葉市花見川区犢橋町にある老健「ほうゆうの杜」の総務課長兼ケアマネージャーとして介護全般に渡る責任者として仕事をしております。同時に千葉市の認知症介護指導者として種々の認知症研修にも携わっております。

「ほうゆうの杜」自体がオープンしてから丸三年目(平成25年12月オープン)という若い施設で、私自身も老健の一員としてはまだまだ未熟者です。現在介護保険の改定など老健には逆風とも言える状況に置かれているなかで、特に人材の系統的継続的な育成が全施設に問われていると思っております。老健に勤めるスタッフが成長できる課題を考えて研修を企画実施するのはとてもやりがいのある仕事だと思ひ、研修委員を引き受けました。在宅復帰リスクマネジメント・認知症ケア・多職種連携・生活リハビリテーション・ケアのあり方などなど課題は山積自白押し状態です。先輩委員に教えてもらいながら、少しでも皆様の力になれるように努力しますので今後ともよろしくお願いいたします。

平成27年度「研究事例発表大会」



開会あいさつ 平山会長

今年も恒例となりました千葉県老人保健施設研究事例発表大会が12月18日(金)に千葉市文化センターで行われ38施設112名と福祉系の大学や専門学校(4校)から約170名が参加されました。講演発表では、在宅復帰に向けたリハビリへの取り組みや食べることの取り組み、排泄ケアやターミナルケアの取り組みなど様々なテーマで24施設に発表をいただき、ホールの外では5施設のパネル発表もありました。発表終了後は千葉県レクリエーション協会の湯山房江氏によるレクリエーションが行われ、最後に総座長としてメディケアー君津の佐藤洋子看護師長より総評をいただき今年も無事終了いたしました。

研究事例発表大会 表彰式

最優秀賞



左から 青木 美香さん(介護主任)
池田 和美さん(介護サブリーダー)
青砥 雅昭さん(介護長)

●フェルマータ船橋 池田和美(介護職)

持ち上げない介護 ～いつやるの?今でしょう!～

この度は私どもの活動報告「持ち上げない介護」の発表に最優秀賞という評価を頂き、大変嬉しく光栄に思っています。海外研修後、習得してきたことをなんとか活かさないか?と思ったことがノーリフティング委員会発足のきっかけでした。活動としてはまだまだ課題も多いのですが、これからも少しずつ、前進していきたいと思えます。最後に、この活動に関して一緒に考え、協力してくれた仲間に感謝の気持ちを込めて「ありがとう」と伝えたいです。

この度、最優秀賞を受賞されたフェルマータ船橋には訪問取材し次号の特集で掲載いたします。



我孫子
ロイヤルケアセンター



ゆうあい苑



シルバーケアセンター

優秀賞



左から 松澤 須美代さん(看護職)
安嶋 亜子さん(看護職)
大須賀 美帆さん(介護職)

●エクセレントケア志津 **安嶋 亜子(看護職)**
「ありがとう!お願いしてよかった!!」
～初めての看取りケア(リービング)に取り組んで～

素晴らしい賞をいただき、大変光栄です。初めての看取りケア(リービング)に取り組んだことが職員の意識改革に繋がりました。最期までその人らしく豊かに生きる支援を常に心に刻み、今後も最善のケアを提供していきたいと思えます。



レクリエーション



総評 佐藤総座長



左から 鈴木 香子さん(看護・介護師長)
三木 亜矢子さん(管理栄養士)
石井 景子さん(事務職)

●館山ケアセンター夢くらぶ
三木 亜矢子(管理栄養士)

喫茶「夢空間」

～食べる楽しみを通して生きる意欲を引き出そう!～

沢山の素晴らしい発表があった中で賞を頂けて大変恐縮しております。利用者の方々に少しでも楽しみを提供出来るよう、多職種協働で実施してきたことが評価され、嬉しく思います。今後も工夫を重ね、良いものにしていきたいと考えています。ありがとうございました。



各施設による
パネル発表スナック



ほうゆうの杜



研・修・会・報・告

ターミナル研修会

平成27年11月5日(木)、千葉市生涯学習センターにおいて、38施設64名の参加のもと「ターミナル研修会」が開催されました。講師には看護師であり、日本看取り士会の看取り士、高齢者ハンドセラピスト養成教室代表としても活躍されている山本千鶴子先生をお迎えしました。先生の熱心な講義に参加者も真剣に聞き入っていました。

講師の先生より

「ターミナル研修の講師を担当させて頂きました。参加者は64名と多数で介護士、看護師が多くを占めていました。現場で看取りに関わらざるを得ない現状があり、ターミナルケアを考える必要性を感じているという事が、参加者の姿勢から伺えました。



講師：山本千鶴子先生

ターミナルケアを考える上で、見ずにはいられないのが「死」です。「死」忌み嫌うもの、悪、敗北としたら、日本の高齢化と多死社会をどう捉えたいのでしょうか。死は自分がこれから行く道です。みんなに平等にある「死」がネガティブなものでは、未来を感じる

事はできません。

私は看護師として病院死、在宅死、施設死を見てきました。先日、介護者の息子さんに抱かれて旅立った女性がいました。その姿を見ていた70代のご主人が「抱きしめられて産まれたのですから、抱きしめられて死ぬのが人なんです。何よりの親孝行です」と仰っていました。

死はそれぞれの人生の幕切れです。その人らしい旅立ちに立ち会えた時に出る涙は、ただ悲しい、喪失感の涙ではなく、死を、命のありようを体で理解させてくれた感動と、出逢えた事への心からの感謝で流れるものです。

ターミナルケアは、人生を締めくくるイベントです。旅立ちは「命のバトンを受け渡すこと」と考えると、私達自身も「先祖様から受け継がれた命を生きている」とわかります。

医療が看取りを地域に返そうとしている状況において、今後は介護施設が「幸齢者」を支える要になります。命に触れる現場から死の考え方が伝わる事は多くなるでしょう。その影響力は大きいはずです。

日常生活の延長にあるターミナルに関わる事で、生命の尊さを伝え、看取りが命のバトンを繋ぐ大切な時間であると知って頂けたら、自分が生きて

いる意味や未来を明るく見つめられるようになるのではないのでしょうか。

ターミナルケアは、自分自身のために、これからの子供たちのためにあるのです。

施設ケアマネジャー研修会

平成27年11月17日(火)、京葉銀行文化プラザにおいて、59施設69名の参加のもと「施設ケアマネジャー研修会」が開催されました。講師には一般社団法人福祉と介護研究所の代表理事として活躍されている梅沢佳裕先生をお迎えしました。研修テーマは「チームケアにおける施設ケアマネジャーの役割と専門機能を理解する」でした。研修では施設ケアマネジャーと施設相談員の間の役割分担等をグループワークで話し合い、充実したディスカッションの場となりました。

先生のお話の中で「業務を書き出し明確化する事で、効率の良い業務が行える」という言葉が印象に残りました。

実践に即した研修内容に共感し、各施設に戻って業務の見直しをする参加者も多かったのではないのでしょうか。

認知症研修会

平成27年12月1日(火)、千葉県教育会館 新館501において、42施設83名の参加のもと「認知症研修会」が開催されました。講師には医療法人弘仁会板倉病院・板倉訪問クリニック医師で老人性痴呆疾患保険医療指導者として活躍されている精神保健指定医の赤川和弘先生をお迎えしました。

研修テーマは「介護老人保健施設で働く職員に必要な認知症高齢者の基礎的な病態、虐待防止から在宅復帰支援までを理解する」でした。グループワー

クを通じて実際に現場に必要な対応を学ぶ事で、質の高いケアとはどんなものかを改めて考える事ができ、大変貴重な時間でした。

福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>
TEL.048-257-2948

～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

インジニアス株式会社

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11

我が家に

♪ビートルズがやって来るヤァー! ヤァー! ヤァー!♪

介護老人保健施設わかき 事務長 本山 繁樹

今年も早いもので師走を迎えましたが、師走で思い出すが、あのビートルズのジョン・レノンがアメリカ・ニューヨーク州で凶弾に倒れたのもこの1980年12月だと記憶します。私にとつては驚愕でした。

ビートルズは私が小学5年の時（1964年）に6才離れた兄が当時LPレコードを私に見せ「すごいグループがイギリスで誕生したぞ!」と興奮気味に話してくれたのを思い出します。それが、私とビートルズの出会いでした。そのLPジャケットの写真が斬新で4人の顔だけが白黒、それも顔半分が照明の陰で隠れた構図でした。

それからというもの、毎晩兄の部屋からビートルズの音楽が大音量で流れていました。そんな日が幾日も続くと、私も気が付けばビートルズに夢中になっていました。

ところが、兄は聴くだけで満足せず、ギターまでやり始め、Cコード、Fコードetc.と我が家はビートルズの歌とギターの音で溢れていたのを思い出します。兄の影響で凶らずも私もギターがほしいと兄に相談すると「お前は、

手が小さいのでウクレレにしろ」の一言で、ウクレレと相成りました。

その後、ビートルズは1966年に日本に来日してビートルズファイバーとなりましたが、当時の来日コンサートでザ・ドリフターズが前座を務めていたのは今では驚きですね。日本でも来日講演を境にグループサウンドスが全盛期となっていくのは私達年代ではリアルタイムでTVにくぎ付けでした。

最近すっかりビートルズサウンドも聴くことが少なくなりました。自宅には今もビートルズのLPレコードを大切に保管しています。

現在ビートルズのメンバーはポール・マッカートニーとリンゴ・スターの二人だけになってしまいました。一度行ってみたいイギリス・ロンドンのあの史上最も有名なLPジャケット「アビーロード」の横断歩道を歩きたいと思いません。ジョン・レノン愛用の真っ白なあのスーツを着て♪♪♪



日医リースの 補助金活用 省エネ改修支援事業

改修プラン作り 補助金申請 資金の手当 など
まとめて解決します。

補助金実績豊富な日医リースへご相談ください。



日医リース 株式会社

＜お問い合わせ＞ 株式会社 日医リース 営業企画部 環境ビジネスサポート室
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-3-8 五反田御幸ビル6階
TEL:03-3490-8641 FAX:03-3490-8646 URL:http://www.nichii-lease.com/

AQUA
Life is Precious

【業務用洗濯機・乾燥機】

耐久性、長期使用など経済効果も抜群!

全自動洗濯乾燥機



洗濯乾燥
15kgタイプ

設置スペース約半分!
洗濯物の移し替え不要!

その他機器も
お問合せ下さい。

電気式独自のソフトな熱風
でソフトに乾燥



全自動電気乾燥機(16kg)



ランドリーセット

ステンレスドラムで
清潔乾燥

MCD-CK45

お問合せ・ご用命はお気軽に!

株式会社サンヨーシステムズ

エコソリューション営業部

〒110-0005 東京都台東区上野5-3-1

TEL:03-3833-1231

http://www.sanyosystems.co.jp/

当社取扱商品
家電・空調・冷凍機・ランドリー機器

ちよのはな スマイル

明るく! 元気!
施設の笑顔をご紹介します!



■ 姉ヶ崎ケアセンター

平成8年から市原市で初めての介護施設として開設しました。姉崎病院、姉ヶ崎訪問看護ステーション、姉ヶ崎居宅介護支援センターと連携して入所者様の最適なサービスに努めています。又、市原認知症相談センターの療養棟では40名を重点にお世話しています。

住 所：市原市椎津2558-1
電 話：0436-66-1161
開設日：平成8年4月12日
入 所：100名
通 所：20名

自分が人間らしく
生きる事が人間らしい
介護が出来る条件です。
笑う事が出来ない人に
人を笑わせることは
できません。



● 姉ヶ崎ケアセンター
主任 堀川 満



■ あきやまの郷

平成20年7月に北総線秋山駅より徒歩6分、周囲に野菜畑が広がる日当たり良好の立地に設立しました。今年度の標語に「思いやり、みんなであつこう、笑顔の輪」を掲げご利用者様と職員笑顔があふれる施設を目指して邁進しております。

住 所：松戸市高塚新田484-1
電 話：047-312-8121
開設日：平成20年7月1日
入 所：100名
通 所：30名



笑いの絶えない
楽しい職場です。
ご利用者様からたくさんの
笑顔を見せていただけるよう
頑張ってます。

● あきやまの郷
左から
北村介護福祉士
木村介護福祉士
湯浅介護福祉士



老健ちばカレンダー

2月 16日(火) ● 接遇研修会(千葉県教育会館)
17日(水) ● 第2回支援相談員部会(ホテルポートプラザちば)

3月 22日(火) ● 在宅復帰支援研修会
(ホテルポートプラザちば)

● 編集後記

- 今回の編集を終えて、昨年の各研修(看取り・認知症・施設ケアマネ等)の取り上げた内容を振り返ってみると、私達の仕事は「人との関わり方(連携)」が大事だと感じました。人に関わるという事は相手がいる事なので、その相対する上で「素直さ」や「謙虚さ」を忘れずにいようと感じましたp(*^_^*)q (福田)
- 明けましておめでとうございます。ついに先月、私も赤いちゃんちゃんこの年齢を迎え、心身ともに低空飛行の状態ですが、グライダーのように周りの風に乗ってもうしばらく頑張ろうと思っています。本年もよろしく願いいたします(^-^)/ (坂本)
- 明けましておめでとうございます。1年経つのが毎年早く感じます。実はまだ新年会続きでリセット出来ていませんが今年も広報委員として頑張りますので皆様よろしく願いいたします(*^-^)> (神作)
- 新年あけましておめでとうございます。今年は、厄年から解放され気分的にも落ち着いて、地に足をつけた一年にしたいです。今年も広報委員会をよろしく願いいたします(^o^)/(佐々木)

- 最近近所のお弁当屋さんのから揚げにハマっています。子供の習い事のお迎えのときに買って一緒に食べながら帰っているのですが、必ず注文した数より多く器に入っているのが毎週楽しみにしていますo(^▽^o)(河野)
- またまた元気に新年を迎える事ができました。広報委員会の活動もメンバーや周囲の皆様のおかげで楽しんでいます。会員の皆様へ今年も沢山のご協力を依頼する予定です。よろしく願いしますね(^▽^)/^☆(若林)
- 今年はなんと年男です。何回目？ ん…言えませんが、人生半分は当に過ぎました。やり残しが無いように、仕事にも趣味にも、身体が続く限り頑張っていくつもりです。それにしても、白石さんのゆずが凄く可愛い(o^*)/(斎藤)

